

平成30年度 江別市まち・ひと・しごと創生総合戦略事業(地方創生推進交付金)実績

「食＝江別の魅力！！」地域資源を活かした江別 産品販売促進プロジェクト 【継続事業：3年目】 平成30年度事業内容等(3年目)	交付決定額(円)	実績額(円)	事業KPI	事業開始前 (申請時)	重要業績評価指標 (KPI) 平成28年度実績値	重要業績評価指標 (KPI) 平成29年度実績値	重要業績評価指標 (KPI) 平成30年度実績値	平成30年度 目標値	実績値を踏まえた事業の今後について		令和元年度事業内容等 (観光振興計画推進事業 1年目)
					今後の方針	今後の方針の理由					
3年目は、本事業の運営体制の強化を推し進め、2年 目まで策定した観光振興計画に基づき、戦略を実践する とともに観光物販を拡充し、消費拡大につなげる。 ・日帰り周遊観光モニターツアーの実施 ・市内留学生バスツアーの実施 ・観光人材セミナーの実施(事業者向け1回、市民向け 1回) ・市外でのプロモーションイベントの実施	8,316,000	6,729,355	主要観光施設入込客数	147,407人	174,638人	174,498人	186,318人	175,000人	追加等更に発展 させる	新たな地域資源の活用や 情報発信を実施し、道央圏 からの誘客による交流人口 の増加を図る。	1年目は前身事業(「食＝江別の魅力！！」 地域資源を活かした江別産品販売促進プロ ジェクト)で構築することを決定した観光推進体 制について、有識者等による検討会議を設置 し具体的な検討を行う。 また、本事業2年目での観光推進体制の組 織化に向けて、組織の構成や活動の詳細につ いて協議を行うほか、観光振興のための取組 や既存資源のマッチング等についても検討す る。さらに、「江別市観光振興計画」を推進する ため、計画で定めたサイクルツーリズム、日帰 り周遊観光の推進、市内イベントの充実、市外 プロモーションの推進やSNS等を活用した江 別市の魅力等の情報発信の強化を図る。ま た、江別の魅力を凝縮した新たな特産品の開 発を財政面から支援するため、産業連携新商 品開発支援補助金を創設する。
			グリーンツーリズム関連施 設利用者数	485,790人	526,212人	580,762人	614,959人	497,760人	追加等更に発展 させる	農業体験やその地域の自 然、文化に触れることが出 来るモニターツアー等の開 催やサイクルツーリズムを 推進し、グリーンツーリズム による誘客の検討・協議を 行う。	
			産学官・産業間連携のプロ ジェクトによる新アイテム 開発取組数	1件	【H27年度】 1件 【H28年度】 1件 【累計】 2件	【H29年度】 0件 【累計】 2件	【H30年度】 0件 【累計】 2件	4件 【累計】	追加等更に発展 させる	産業連携の促進、地域経 済の振興及び江別産農畜 産物の付加価値向上を目 的とした新商品等開発支援 補助の創設	

有給インターンシップ等地域就職支援事業 【継続事業：2年目】 平成30年度事業内容等(2年目)	交付決定額(円)	実績額(円)	事業KPI	事業開始前 (申請時)	重要業績評価指標 (KPI) 平成29年度実績値	重要業績評価指標 (KPI) 平成30年度実績値	令和元年度 目標値	実績値を踏まえた事業の今後について		令和元年度事業内容等(3年目)
					今後の方針	今後の方針の理由				
2年目においては、1年目に引き続き市内商工会議 所などへのインターンシップ受入れへの協力依頼を推 進することに加え、個別の市内事業所へは労働力確保 と有給インターンシップ事業の説明を実施し、参加企業 の増加及び確保に努める。	6,076,000	6,069,970	インターンシップ登録学生 数	50人	55人	【平成30年度】 70人 【累計】 125人	180人 【累計】	追加等更に発展 させる	実績値が概ね順調に推移 しており、引き続き目標値 の達成に向けて発展的に 継続する。	2年目は、登録企業数を30から46まで伸ば し、夏季・冬季の短期休みでできるインター ンシップなどにも力を入れた結果、目標値以上 の学生に参加してもらうことができた。 3年目は、2年目までに確立したモデルを基 に、さらに事業を拡大していく。 試行的に市外大学生をインターンシップの対 象に含めるなど、学生地域定着自治体連携プ ロジェクトと連携し、有給インターンシップ参加 者65名を確保する。
			有給インターンシップ参加 学生数	40人	46人	66人	65人	追加等更に発展 させる	実績値が概ね順調に推移 しており、引き続き目標値 の達成に向けて発展的に 継続する。	

【ジモ×ガク(地元×学生)】～学生地域定着自治 体連携プロジェクト 【継続事業：2年目】 平成30年度事業内容等(2年目)	交付決定額(円)	実績額(円)	事業KPI	事業開始前 (申請時)	重要業績評価指標 (KPI) 平成29年度実績値	重要業績評価指標 (KPI) 平成30年度実績値	令和元年度 目標値	実績値を踏まえた事業の今後について		令和元年度事業内容等(3年目)
					今後の方針	今後の方針の理由				
1年目の実績を踏まえ、学生が地域へ定着する流れ を確固たるものとするため、インターンシップの更なる 拡大を図る。 地域活動プログラムに参加した学生の地域定着率が 上がるよう、本事業によって地域定着した者と連携して 事業の改善を進める仕組みづくりを行うほか、大学と地 域活動プログラムの単位認定制度拡大に向け協議す る。	1,571,000	1,490,253	地域活動プログラムに参加 した学生で連携自治体 に、就職や定住した人数	0人	5人	【平成30年度】 3人 【累計】 8人	15人 【累計】	事業の継続	人数に波はあるものの、毎 年安定して活動地域での就 職へつながっているため。	連携自治体や連携企業・団体、大学などと共 に、負担金収入による事業自立化の道を検討 する。 地域活動プログラムのPDCAサイクルにより 毎年度見直しを行っていく。 また、連携自治体内の高校生をターゲットと した本事業の魅力PR活動を更に拡大し、2年 目に作成したPR媒体を活用して札幌圏や首都 圏の高校にも対象を広げ、江別市内の4大学 に入学して地域活動プログラムに参加する大 学生を増やす取組を行う。
			地域プログラムに参加した 延学生数	825人	778人	732人	870人	事業の継続	プログラムの内容を精査 し、バスツアーやインター ンシップ等、より地域定着に つながるプログラムが各自 治体で増えているため。	

平成30年度 江別市まち・ひと・しごと創生総合戦略事業(地方創生拠点整備交付金)実績一覧

everydayEBRI～物販等施設整備事業 平成29年度事業内容及び整備内容	交付決定額(円)	実績額(円)	事業KPI	事業開始前 (申請時)	重要業績評価指標 (KPI) 平成29年度実績値	重要業績評価指標 (KPI) 平成30年度実績値	令和2年度 目標値	実績値を踏まえた事業の今後について
								今後の方針
物販飲食施設兼備品収納庫の整備工事 物販飲食施設(電源設備整備含む)を整備し、また整備に伴う雨水処理対策工事等も併せて実施。また、備品収納庫を整備したほか、多くの利用者が安心してEBRIを楽しんでもらえるよう駐車場等(安全対策)の整備を行う。	39,125,000	34,261,250	EBRI観光消費額	430,217千円	524,966千円	395,696千円	657,389千円	予定通り事業終了
			EBRI入込客数	244,680人	315,607人	227,233人	373,880人	予定通り事業終了
			主要観光入込客数(EBRI入込客数除く)	170,872人	174,498人	186,318人	261,272人	予定通り事業終了

江別市都市と農村の交流センター多目的ホール整備事業 平成29年度事業内容及び整備内容	交付決定額(円)	実績額(円)	事業KPI	事業開始前 (申請時)	重要業績評価指標 (KPI) 平成29年度実績値	重要業績評価指標 (KPI) 平成30年度実績値	令和2年度 目標値	実績値を踏まえた事業の今後について
								今後の方針
多目的ホール等の整備工事 ・廃校体育館の外装・内装を整備し、利活用できるよう整備 ・農業者や企業等がテストキッチンを利用して開発した商品の試食会の実施や食育の場として利用するほか、交流の場として幅の広い活用をめざす。また、老朽化により使用できない照明・音響について整備し、天候等の影響を受けない事業の実施を可能とし、さらに食育の体験学習等を同時に行えるよう間仕切りのできる整備を実施。	24,811,000	21,918,400	6次産業化による新商品開発数	0件	【平成28年度】 3件 【平成29年度】 3件 【累計】 6件	【平成30年度】 2件 【累計】 8件	12件 【累計】	予定通り事業終了
			都市と農村の交流センター利用者数	0人	31,840人	23,595人	19,600人	予定通り事業終了